

はぐくむ

福岡県手をつなぐ育成会報

第41回手をつなぐ育成会福岡県大会(報告)

家族・地域・社会をつなぐ 育成会活動を目指して

令和6年10月19日(土)福岡県総合福祉センターにて、第41回手をつなぐ育成会福岡県大会を開催しました。

来賓に、福岡県障がい福祉課 花田恭介課長、福岡市福祉局 藤本広一局長、福岡県知的障がい者福祉協会 木高徳典会長にご臨席いただき、式典を行いました。

式典では、長く育成会活動に貢献された5名の方が会長表彰を受けられました。

式典後休憩を挟んで、一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会会長佐々木桃子氏により「次世代に育成会活動をつなぐために」と題して中央情勢報告がありました。

午後からは、同じく全国手をつなぐ育成会連合会の副会長小島幸子氏による基調講演が行われ、重度の息子さんとの生活の中で困ったことや助けってもらったこと等、会場に笑いを誘いながらも大きくうなずけるお話が聴けました。

参加者は、109名で前回の大会より減少しましたが、お二人の講演はとても素晴らしかったです。

特に「育成会」の課題である会員の高齢化・減少といったマイナスのイメージを払しょくする大会になったことは、大会主催者として大いに力をいただき、今後の育成会活動に、明るい展望を抱かせてくれました。

発行所
公益社団法人
福岡県手をつなぐ育成会
〒816-0804
春日市原町3丁目1番7号
福岡県総合福祉センター
TEL (092) 584-4374
発行人
会長 横山利恵子
ありがとうございました



この会報は、
共同募金の配分を受けて
作成したものです。

○中央情勢報告

―次世代に育成会活動をつなぐ―

佐々木会長の報告は次の3点に焦点が当てられました。

1 権利擁護と政策提言の育成会

70年余の育成会の活動、特に「就学猶予・免除の廃止」「養護学校の義務設置」などの知的障がい児の権利獲得運動を述べられました。(注 養護学校は現特別支援学校)

(以下★印はアンケートから)

★「障がい児が、普通に学校に行けるのは、70年の育成会活動の成果だと思った」

2 親なき後と地域移行

まず、「障がい者の安心できる居場所はどこにあるのか」と問いかければ、地域移行を進めるにはまだまだ多くの制度上の課題があることを指摘されました。

★親なき後の問題は切実です。

成年後見制度の見直しや重度行動障害者の居場所の問題…と多くの意見が寄せられました。

3

これからの育成会活動とその役割
二つの視点でお話をされました。

一つ目が、育成会の現状とその課題解決でした。
ICT機器の活用による情報発信、放デイ等に向けた団体賛助会員入会への働きかけなどの事業の推進をお話しされました。

二つ目は、「育成会だから言える」つまり当事者団体としての使命、役割でした。親・家族の視点で政策提言を行っていくという決意でもありました。

★一人ではできないことでも「育成会ならできる」と感じました。

○基調講演 夢をつなごう

―重度の障がいのあるこどもとともに―

小島幸子氏の講演を聴いて、だれもが感じたことでしょう。

★本当は大変なのに「楽しくて、面白くて、それでいて、なぜか涙が流れます」

講演の内容には一貫して、我が子の成長とともに、いろいろな人とのつながりが生まれたことでした。そこには「支えあう、励ましあう、そして語りあう」という育成会の原点を見たような気がしました。

重い障がいの我が子が、「世の光」になった歴史を学んだ講演でした。

★講演を聴きながら「我が子が「可愛い」と思いました。

ありがとうございます

【能登半島災害に係る義援金活動】

第3次義援金

★筑後市手をつなぐ育成会

★地域福祉を支える会 エンゼル

★太宰府手をつなぐ会

★芦屋町手をつなぐ親の会

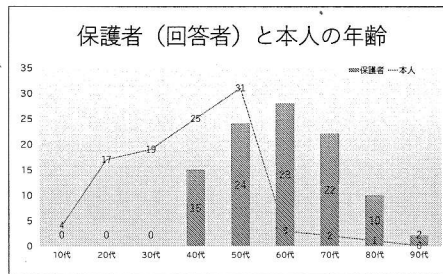
第4次義援金

★筑後市手をつなぐ育成会

第41回手をつなぐ育成会福岡県大会 — 事前調査の結果 —

令和6年8月に福岡県大会に向けて、福岡県下の会員に向けての事前調査を実施しました。紙面の都合ですべての調査結果を掲載できませんが、「育成会並びに会員の現状や課題」の一端を調査結果からみていきたいと思います。

1. 保護者と本人の年齢(表1)



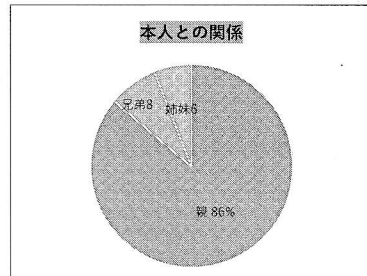
保護者の年齢で最も多いのは60代、次いで50代、70代と続きます。特徴的なのは、30代、20代は0人ということです。このことから会員の高齢化ということが言えます。

また、本人についてみれば、50代がピークです。年を経ればこの高齢化は進みます。この傾向は、全国の育成会とも共通しています。

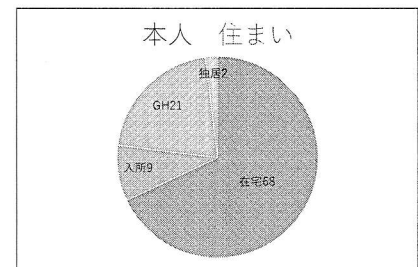
2. 本人と保護者の関係(表2)

親が86%、兄弟姉妹が14%という結果になりました。親の高齢化が進めば、当然「きょうだい」あるいは、親類縁者が「要保護者」となるのは当然の流れと言えます。

そのことから「きょうだい」との関係で十分な話し合いが必要との意見が寄せられました。



3. 住まい(表3)



在宅同居が70%近くです。GHは21%、ついで入所施設は7%、一人暮らしは2%と続きます。

自由記述では、「親なき後」を考えると施設に入所させたいと希望される方が多く見受けられました。特に重い障がいのある子の親ほどその思いを強く感じました。

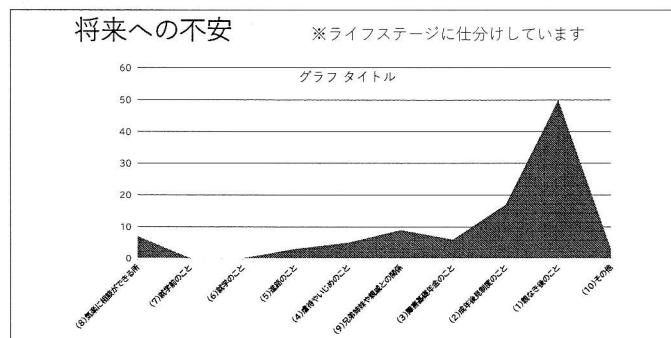
(注) GHはグループホームのこと

4. 将来への不安(表4)

「親なき後」の不安はだれもが抱く思いです。それに関連して「成年後見制度」「障害基礎年金」「きょうだい」のことと続きます。

自由記述の中では、相続、遺産のことを始めとして本人がひとりになった時の生活支援や亡くなった時の葬儀や「お墓」のことまで心配されていました。

また、強度行動障がい、重度の知的障がい者の受け入れ先(GH等)がないといった意見も寄せられました。



様々な悩みがあっても「そのような気持ちを語れる場、育成会があつて救われた」という会員の言葉を皆さんと共有し調査のまとめとします。

手をつなぐ育成会補償 (AIG損害保険 普通傷害保険) にご加入の皆様へ

「個人賠償責任補償」の保険金請求に関する重要なお知らせ

現在ご加入の育成会補償制度にセットされている「個人賠償責任補償」の保険金請求時のプロセスに関して重要なお知らせがございます。

保険始期が令和7年4月1日以降のご契約より、個人賠償責任補償特約の保険金のご請求時に、法律上の損害賠償責任の有無を、より厳密に確認する事になりました。これにより、成年の被保険者本人(補償を受ける方)が、保護者(親族・後見人・保佐人等)と離れて入所施設等で生活して、被保険者本人に責任能力がない場合については保険金をお支払いできない可能性があります。詳細については、別途担当代理店よりご案内させて頂く予定です。届きましたら必ずご確認くださいませようお願い申し上げます。

取扱代理店 ジェイアイシー九州株式会社 Tel:092-791-7561
受付時間: 午前9時~午後5時(土日祝日除く)

お支払いできない可能性が高い事例

保護者と離れて施設で生活している場合
(かつ補償を受ける方に責任能力がない場合)

興奮して施設の窓ガラスを割った





糸島市親の会 林 三枝子氏



つばさの会 坂元美知子氏

祝 県育連会長表彰

おめでとございます

手をつなぐ育成会かすが
会長 辻 誓子氏

祝 全国育成会会長表彰

おめでとございます

全国大会が、スローガン「共生社会をめざし、将来を見据えた活動が続けよう」のもと、令和6年10月12日(土)、13日(日)に秋田市文化創造館等で開催されました。本会からは4名が参加をしました。

児童期、成人期、高齢期、権利擁護の課題について熱心に討議されました。最終日には、大会決議が採択され、閉会しました。

次回、第10回大会は東京で開催されます。東京都手をつなぐ育成会(親の会)では、2025年全国大会のチラシとウェブサイトを用意していますのでご覧ください。

第9回全国手をつなぐ育成会連合会 全国大会 秋田大会(報告)

令和6年度福岡県地域生活支援事業

【生活訓練事業】

○手をつなぐ育成会かすが

・9月7日(土) 山茶花の湯 BQ

【レクリエーション教室開催事業】

○筑後市手をつなぐ育成会

・8月4日(日) マリンワールド海の中道他

・10月17日(木) 筑後市総合福祉センター筑後市防災勉強会の開催



○嘉麻市手をつなぐ育成会

・8月25日(日) 花立山温泉 バスハイク

・9月15日(日) 麻生塾ボウル他

○未来の会

・9月29日(日) クローバープラザ スポーツ交流会

出前講座 疑似体験活動

【大野城市手をつなぐ育成会 まどか】

★令和6年度 ふくし教育基礎研修会
7月29日(月) まなびのやど

【筑後市 ちつきやら】

★市内小学校 福祉教育として実施
9月6日(金)、10日(火)、12日(木)、13日(金)、
19日(木)、10月15日(火)の6回実施

【手をつなぐ応援隊】

★10月8日(火) おおむたアリーナ
大牟田市障害者協議会 23名

介護の備え、始めてますか？

介護が必要になることは誰にでも起こります。

要介護となった
主な原因1位

認知症

2位
脳血管疾患
(脳卒中)

3位
骨折・転倒

出典：厚生労働省 2019年 国民生活基礎調査の概況

こどもに負担をかけたくない！ 在宅介護は負担になるので、
施設入所をせざるを得ない、と思った今、備え始めましょう

親向け (NEW) 「手をつなぐおたすけプラン 介護」

当制度は、一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会の本体事業です

【取扱代理店】

一般社団法人 全国手をつなぐ育成会連合会

TEL: 03-5358-9274

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-17-6 FAX: 03-5358-9275

受付時間：平日の午前10時～午後6時(土・日・祝日・年末年始も除きます。)

【引受保険会社】損害保険ジャパン株式会社

このチラシは概要を説明したものです。
詳しくはパンフレットをご参照ください。

パンフレット、
お申し込み方法は
こちらから



おたすけプラン

SJ24-08240 (2024/09/27)

全国手をつなぐ育成会連合会 発行
情報・交流誌「手をつなぐ」

◇機関誌「手をつなぐ」購読ご希望の皆さまは
本会事務局にお申し込みください。

・年間購読料 一口 3,900円 (送料別)

※送料は口数によって異なり、一口(1冊)の
場合は年間240円です。

【購読料のうち一口当たり50円は災害発生時の見
舞金や支援活動資金に充てられます】

手をつなぐ9/10月号表紙



○手をつなぐ11月号特集予告
権利擁護と意思決定支援

○第15回権利擁護セミナー

開催日 令和7年1月31日(金)

会場 尼崎商工会議所701

※ハイブリッド※参加費1,500円

※申し込みは12月2日から、問合せは、福岡県育成会事務局まで

会員・賛助会員 募集中!

【賛助会員会費は次の通りです】

知的障がいのある人たちが、ノーマライゼーション
の理念の下、自立した地域生活をおくるために必要な
運動を活発に展開するには、賛助会員の方々の支えが
必要です。

是非、ご協力をお願いします。

◆会費(個人会員)1口 2,000円/年

◆会費(団体会員)1口 10,000円/年

◆会報「はぐくむ」で活動内容をお伝えします。

【ご入会については事務局までお問い合わせください】

公益社団法人 福岡県手をつなぐ育成会

電話: 092-584-4374 FAX: 092-584-4378

E-mail: info@fk-ikusei.org

HP: https://fk-ikusei.org/

いく せい かい こと ば じ てん
育成会の言葉の辞典

— 児発・放デイの「家族支援加算」 —

「家族支援加算」は令和6年4月から改編強化された加算の1つで、
従来の家庭連携加算(居宅への訪問による相談援助)と事業所内相談支
援加算(事業所内での相談援助)を統合したものです。事業所が家族
(父母はもちろんのこと、祖父母や兄弟姉妹も対象)に対して個別の相
談や利用者家族グループを対象とした研修機会、家族間のミーティ
ングなどを提供すると算定することができます。

(グループを対象とした家族支援加算の概要)

利用者家族グループを対象に、事業所において研修機会やミーテ
ィング機会などを提供すると、1人1日800円が算定できます。オンライン
での開催も加算の対象となりますが、オンラインの場合は1人
1日600円となります。月に4回まで算定することができます。

(全育連資料より一部抜粋)



へん しゅう こう き
編集後記

嘉麻の里山もうつつすらと色づいてまいり
ました。今回は嘉麻市と嘉穂郡に麓を置く
「長谷山」のご紹介をしたいと思います。

この山は標高311mで低山の分類に入
ります。山道の始めは急な階段を上がるこ
とになりますが、杉の木立の静かな尾根に
出ると坂はゆるくなり、その登りをたどる
と山頂に達します。

山頂には長谷城跡の碑がたっていて、戦国
の頃には、この地方を収めていた秋月種実の
出城がありました。付近には石垣や堀切の
跡がその名残をとどめています。山頂は約
200㎡平坦地で弁当を広げるには格好の
場所となっています。展望は遠くに八幡の工
業地帯や英彦山・香春岳・関の山などを望
め眼下には嘉麻市・飯塚市が見渡せます。

過去には本会の横山会長が地域社協と
「福祉登山」を実施されました。

長谷山を管理する団体の「長谷山を愛
する会」や非番の自衛隊員・消防隊員の協
力を得て、全盲の高齢者から肢体不自由者
(児) など参加者全員約30名が登頂しまし
た。また単独登山の最高齢者は百二歳の女
性となっています。

登山は初めてだけど経験したい方など「長
谷山」を利用なさってはいかがでしょうか。
なお、その登山に支援や補助を必要とされ
る場合は前出の「長谷山を愛する会」を検索
して協力依頼をされるとより安心・安全な登
山ができるのではないかと思います。(裕)